

〈新規受託〉研究検査

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別なご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

この度、下記項目につきまして、検査の受託を開始いたしますのでご案内申し上げます。

謹白



項目名

【白血病キメラ遺伝子mRNA定量検査】

- | | |
|---------------------|---|
| ● DAZAP1 / MEF2D 定量 | 骨髄液 (依頼コード No.50009)
血液 (依頼コード No.50010) |
| ● AML1 / EVI1 定量 | 骨髄液 (依頼コード No.50011)
血液 (依頼コード No.50012) |
| ● MLL / ELL 定量 | 骨髄液 (依頼コード No.50013)
血液 (依頼コード No.50014) |

受託開始日 2017年9月1日(金) 受付分より

小児のがんの中で最も発症率の高い前駆 B リンパ芽球性白血病 (pre-B ALL) において、E2A/PBX1 キメラ遺伝子が検出されない t(1;19) 転座から、2004 年に稲澤らによって DAZAP1 / MEF2D キメラ遺伝子が同定されました¹⁾。その後 2005 年および 2007 年に症例報告がなされています^{2) 3)}。AML1 / EVI1 は、1994 年に三谷らによって t(3;21) 転座から同定されたキメラ遺伝子であり⁴⁾、慢性骨髄性白血病 (CML) の急性転化あるいは骨髄異形成症候群 (MDS) の白血病化の原因遺伝子として知られています。

11q23 に位置する MLL 遺伝子は、急性骨髄性白血病 (AML)、ALL、MDS など、様々な染色体との相互転座によって多種類のキメラ遺伝子を生じることが知られています。1995 年に三谷らによって、t(11;19) (q23;p13.3) から検出される MLL / ENL とは異なり、近傍域である t(11;19) (q23;p13.1) から MLL / ELL キメラ遺伝子が同定されました⁵⁾。

これら 3 種類のキメラ遺伝子はいずれも低頻度ではありますが、初発時に捉えることができれば、mRNA 定量検査を治療効果や再発のモニタリングマーカーとして利用いただけます。

裏面に続きます

株式会社 **ビー・エム・エル**

本社：〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-21-3

総合研究所：〒350-1101 埼玉県川越市の場 1361-1

☎ 049(232)3131 FAX 049(232)3132

検査項目検索用
アプリ B-Book



Google play



Available on the
App Store



電子カルテはビー・エム・エル

Qualis
Medical Station

受託要領

依頼コードNo.	50009	50011	50013	50010	50012	50014
検査項目名	DAZAP1 /MEF2D 定量 - 骨髄液	AML1 /EVI1 定量 - 骨髄液	MLL /ELL 定量 - 骨髄液	DAZAP1 /MEF2D 定量 - 全血	AML1 /EVI1 定量 - 全血	MLL /ELL 定量 - 全血
検体必要量	骨髄液 / 0.5mL			全血 / 7.0mL		
容器	O-97 遺伝子診断検査 骨髄液用 (ACD+RPMI1640)			O-82 mRNA/DNA 専用容器 (ACD+EDTA2Na)		
検体の保存方法	冷蔵、開封厳禁					
所要日数	4～7					
検査方法	リアルタイム RT-PCR 法					
単位	コピー / μ gRNA					
報告範囲	50未満～最終値					
報告桁数	整数					
備考	<曜日指定> 受託可能曜日：月～金 検体は採取当日にご提出ください。					
検査実施料	未収載					

【参考文献】

- 1)Yuki, Y., Inazawa, J. et al.: Cancer Sci. 95, 503-507, 2004.
- 2)Prima,V. et al.: Leukemia 19, 806-813, 2005.
- 3)Prima,V. et al.: Leukemia 21, 2470-2475, 2007.
- 4)Mitani,K. et al: EMBO J 13, 504-510, 1994.
- 5)Mitani,K. et al: Blood 85, 2017-2024, 1995.